

**製品名: CD53 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08416**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	24kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD53
別名	CD53; MOX44; TSPAN25; Leukocyte surface antigen CD53; Cell surface glycoprotein CD53; Tetraspanin-25; Tspan-25; CD53
遺伝子 ID	963.0
SwissProt ID	P19397
免疫原	抗血清はヒト CD53 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 91-140

**背景**

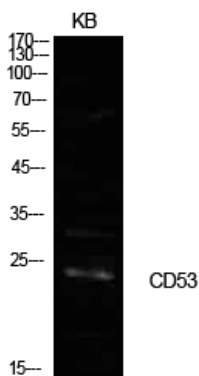
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜貫通型 4 スーパーファミリー（テトラスパニンファミリーとも呼ばれる）のメン

バーです。これらのメンバーのほとんどは、4つの疎水性ドメインの存在を特徴とする細胞表面タンパク質です。これらのタンパク質は、細胞の発達、活性化、増殖、および運動性の調節に役割を果たすシグナル伝達を媒介します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、インテグリンと複合体を形成することが知られている細胞表面糖タンパク質です。T細胞およびナチュラルキラー細胞におけるCD2生成シグナルの伝達に寄与し、増殖調節に関与することが示唆されています。この遺伝子の家族性欠損は、細菌、真菌、およびウイルスによって引き起こされる再発性感染症に関連する免疫不全と関連付けられています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2016年3月]、機能:造血細胞の増殖調節に関与している可能性がある。類似性:テトラスペニン (TM4SF) ファミリーに属する。組織特異性:B細胞、単球、マクロファージ、好中球、単一 (CD4またはCD8) 陽性胸腺細胞、末梢T細胞。

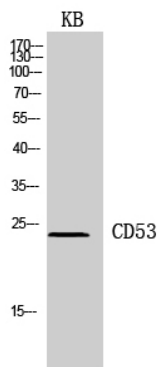
## 研究分野

免疫学

## 画像データ



CD53 ポリクローナル抗体を用いた KB 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



CD53 ポリクローナル抗体を用いた KB 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。